

# 安保破棄ニュース

No. 554  
2023. 6. 21

## 安保破棄・諸要求貫徹大阪実行委員会

〒543-0014 大阪市天王寺区玉造元町一七一三  
TEL 〇六一六七六一三三三三  
FAX 〇六一六七六一三三三六  
●Eメール ampo-osk@abeam.ocn.ne.jp  
●ホームページ <http://www.ampo-osk.jp>

# 辺野古・与那国・石垣 のいま

全国革新懇・安保破棄中央実行委員会主催  
「辺野古・与那国・石垣連帯行動」



6月10日から12日の日程で、全国革新懇と安保破棄中央実行委員会が主催で、「辺野古・与那国・石垣連帯行動」が行われました。辺野古では、軟弱地盤や活断層の問題があるにもかかわらず、埋め立てや、施設の移転のための工事などが行われています。また、大浦湾に流れる美謝川をそのままでは埋め立てができないと、その流れを変えて別の場所へ河口を移す切替工事が進められていました。この工事によって、赤土の流出や、生態系の破壊などが危惧されます。軟弱地盤に関しては、危惧されるB27地点の調査を要請しているにもかかわらず、防衛局は、そこから離れた3か所の地点が問題ないことから、「B27も問題ないと推測される」などと言って、調査をしていません。周りの地形から活断層があると思われることに関して、調査をしようとしていません。

辺野古埋め立て土砂積出港である安和棧橋と塩川港でも連日市民による行動が行われ、土砂の積み出しを最大時よりも抑える成果を上げています。

与那国島では、地元の議員さんや住民の方々との懇談、ミサイル配備予定地、陸自与那国駐屯地、港掘削予定地などを見て回りました。与那国では以前に市町村合併の問題があり、その時には、島をどうするかということを町民みんなと一緒に考える活気が満ちていたということでしたが、その時につくられた「自立ビジョン」が、自衛隊誘致の流れで反故にされ、今では、かつてのような活気がな

くなってしまっているという話などを聞かせていただきました。

石垣では、「石垣島の平和と自然を守る市民連絡会」の藤井幸子さんからお話を伺い、戦跡や、自衛隊駐屯地、などを見て回りました。連絡会では、公然とできる合法的な行動にこだわり、多くの市民とともに連帯して運動を展開しているということです。石垣島は水が豊かで、水田地帯が広がっている様子も展望台から見られました。その豊かな水が自衛隊基地からの排水によって汚染されることが危惧されています。石垣でも、与那国でも共通して言われていたことは、自衛隊誘致、ミサイル配備によって、住民の中に分断が持ち込まれた。ということでした。「安保3文書」の閣議決定以降、住民の声を無視して、強行に戦争準備をすすめる動きが進んでいると感じさせられます。

安保破棄大阪実行委員会総会でも「現地を見ることが大事。そのようなツアーを組んでほしい」という要望が出されました。南西諸島へのツアーなどが実施できるように議論していきます。

《近畿安保合同オンライン学習会》

## 自衛隊の強靱化計画とは

- 日時：6月29日 18時半～20時
- 講師：千坂純さん（日本平和委員会事務局長）
- 参加費無料
- 申し込み：メールで大阪安保までお申し込みください、折り返し、ZOOM IDとパスワードを連絡いたします。

※締め切り6月23日

# 「とうきび」はじめました

10本入り：2,900円  
20本入り：4,000円  
30本入り：5,500円  
(送料込み)  
※要追加送料の地域あり



大阪安保夏の事業活動「千歳のとうきび」ご注文受付開始しました。9月中旬まで取り組む予定です。

ご注文は、注文する人と送付先の、住所、氏名、電話番号、お届け希望日時、注文数をファックスかメールで、大阪安保まで送って下さい。

※配達希望日は8月1日以降でお願いします。

# 安保破棄 節目の日 6月23日

安保破棄の運動にとって、大事な節目の日が、年にいくつかあります。その中でもっとも重要な日が6月23日です。

ふたつの6・23

1960年6月23日、

現日米安保条約が発効

1960年5月19日の衆議院安保特別委員会において、「発言する者、離席する者多く議場騒然聴取不能」（委員会議事録より）という大混乱の中で強行採決され、その後の

本会議では、与党単独（与党議員の一部も退場する）で、新安保条約が強行採決されました。

23日に発効したのです。30日後には自然成立。そして、6月

この時、国会周辺では、多くの国民が「安保反対」を叫び、連日行動していました。この声を全く無視しての強行だったのです。

この事に抗議する思いを込めて、安保破棄実行委員会では、毎月23日に宣伝行動を行っています。

## もう一つの6月23日は、「沖縄慰霊の日」

日本国内、住民を巻き込んだ唯一の地上戦が繰り返り広げられた沖縄。住民の4人に1人が、艦砲射撃、集団自決強要、日本軍による殺害などの犠牲となるという、アメリカ軍人すらも「この世の地獄」と表現したほどの沖縄戦。

### 諸団体の取り組み、当面の予定など

#### 6月

- 24日(土) 大阪安保節目の日(6・23)宣伝行動  
「6・23大阪のつどい」 18:00開場 国労大阪会館
- 29日(木) 近畿安保合同連続オンライン学習会 18:30～
- 30日(金) 原水爆禁止国民平和大行進 in 大阪(～7月7日)

#### 7月

- 19日(水) 大阪安保常任幹事会 10:00～
- 20日(木) 近畿安保合同沖縄連帯ツアー (～23日)
- 24日(月) 大阪安保23定例宣伝行動 12:00～ 淀屋橋

# 23宣伝行動

5月の安保破棄大阪実行委員会23定例宣伝行動を5月23日の昼12時からいつもと同じく大阪市庁舎近くの淀屋橋で行いました。今回で通算414回目の23行動となります。ビラ配布「大軍拡と増税に反対する」請願署名協力呼びかけ、横断幕、プラスターなどをもってのスタンディング宣伝、弁士による訴えを12人の参加で行いました。弁士は、日本共産党、大教組、憲法会議、新婦人からそれぞれ出していただきました。

「命の財源を軍事費に流用する岸田大軍拡に反対」のビラを配りながら、岸田大軍拡が医療、震災復興などの財源を流用するものであるなど、その正体を道行く人たちに伝えていきました。署名にも6人の人が協力してくれました。

6月の宣伝行動は、「節目の日(6月23日)」の行動として、翌24日の土曜日に大正区内6スポットを回るでキャラバン宣伝を行います。



その沖縄戦の組織的戦闘が終結したとされているのが、1945年6月23日です。沖縄では毎年この日に、沖縄戦のすべての死者を追悼する行事を行っています。

今年は、この6月23日の安保破棄大阪実行委員会の行動を、大きな取り組みにします。そのため、平日ではなく、翌日の土曜日、24日に行うこととしました。

6月24日(土)の13時30分から16時まで、大阪の中で、沖縄とつながりの深い大正区において、区内6か所を宣伝車で回るキャラバン宣伝を行います。

- (キャラバン宣伝タイムスケジュール)
- ① JR大正駅前 (13時30分～13時50分)
- ② 大正区役所前(14時～14時30分)
- ③ 泉尾浜公園ハイライフ前(14時35分～14時50分)
- ④ 鶴町4丁目北公園南側(15時～15時15分)
- ⑤ 平尾商店街スパーザボイ前(15時25分～15時40分)
- ⑥ 市営小林住宅前(15時45分～16時)

夜には、国労大阪会館大会議室で、18時から20時まで「6・23大阪のつどい」を開催します。石垣島とオンラインで結んで、石垣島の平和と自然を守る市民連絡会の藤井幸子さんに「わが島・町を戦場にさせない！軍拡より戦争回避の外交を」をテーマに話をさせていただきます。是非、誘い合わせてご参加ください。